

富山県の雇用失業情勢等について（令和8年2月）

区分		令和8年2月	先月 (令和8年1月)	前年同月 (令和7年2月)
有効求人倍率	本県	<b>1.47倍(全国第4位)</b>	1.47倍(4位)	1.40倍(10位)
	全国	1.19倍	1.18倍	1.24倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	<b>1.55倍(全国第2位)</b>	1.56倍(2位)	1.52倍(2位)
	全国	1.02倍	1.04倍	1.07倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和7年10~12月 <b>1.8%(全国第6位)</b>	—	令和6年10~12月 1.6%(6位)
	全国	2.5%	—	2.3%

1 有効求人倍率：1.47倍（全国4位）

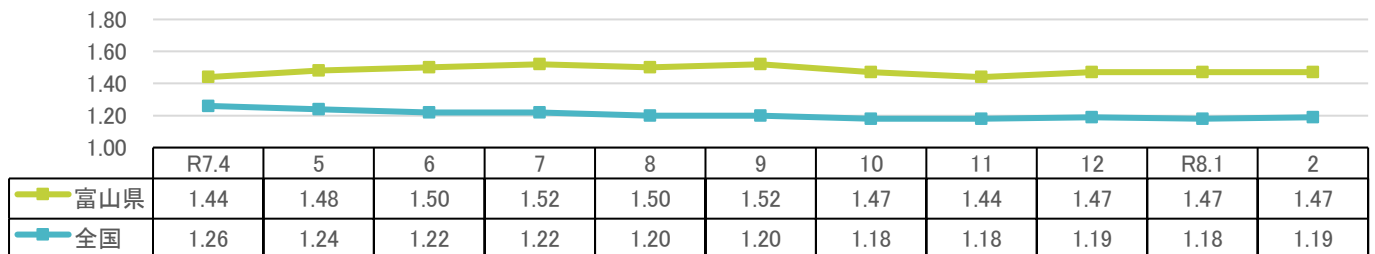
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しており、持ち直しの動きがみられるが、物価上昇等が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（10か月連続で判断を維持）

（参考）全国 1.19倍、石川 1.49倍、福井 1.58倍

正社員有効求人倍率：1.55倍（全国第2位）

（参考）全国 1.02倍、石川 1.39倍、福井 1.64倍

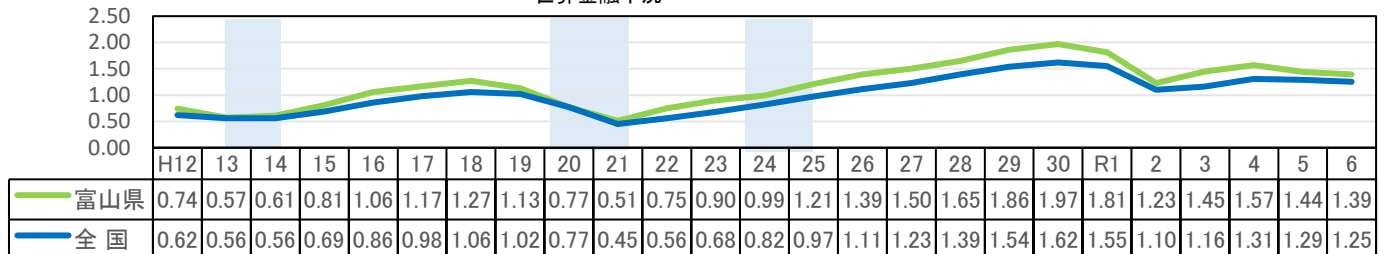
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和7年10~12月）：1.8%（全国6位）

（参考）全国 2.5%、石川 2.1%、福井 1.7%